日 時	令和5年7月4日(火) 14:15~15:05
学校名/機関名	栃木県立宇都宮中央高等学校
対 象	2年生 47名
講師	林 明夫氏 (株式会社 開倫塾 代表取締役社長) 林 雅子氏 (株式会社 開倫塾 調査部長) 小川 拓矢氏 (株式会社 ユーユーワールド 取締役社長) 戸塚 正一郎氏 (株式会社 SUBARU 常務執行役員
内容	総合的な探究の時間に、生徒達は12班に分かれ、自ら決めたテーマについて調べてまとめる活動をしていた。参加した会員の皆さんは、1人につき1班か2班を受け持ち、企業での経験を基にアドバイスをしていた。「世界の貧困を救う」という班には、「JICAを訪問するといい」と伝えたり、「デザインの変更が商品の売り上げに与える影響」という班には、実際に自社で販売している商品を見せたり、「高校生にできる事業」という班には、「実際に高校生が町おこしをしている例もある。しっかり計画し、行動すれば高校生にもできることは沢山ある。」などとアドバイスをしていた。生徒自ら疑問をぶつけ、それに真摯に答えてくれる姿勢に、生徒たちの目も生き生きとしていた。 今回の派遣は、継続する探究活動の1回目の派遣であり、今後9月5日、9月26日の2回派遣を予定している。継続的に地域企業と学生が関わることは、生徒にとってはとても良い「生きた学び」になるだろうと感じた。







